

「新潟県土壤医の会」の案内情報

1. 会の名称

新潟県土壤医の会

2. 設立年月日

2017年7月3日

3. 会長

大峽 広智 (おおば ひろとも)

4. 会長のプロフィール

上越地域振興局農林振興部 主査普及指導員
土壤医 (登録番号 D17050124) 博士 (農学)

5. 事務局

- (1) 担当者: 丸山 一成
(2) 連絡先: main-niigatadojyoui@niigata-dohikon.com

6. 会員数

正会員: 27名 準会員: 28名

7. 会の特色

新潟県土壤医の会は、新潟県内に在住または新潟県で活動している団体に所属する、広い人材と豊富な知識を有した会員で構成されています。具体的には、生産者、全農及びJA職員、肥料メーカー担当者、NPO法人職員、新潟県職員（農業普及指導員、農業関係研究員、行政職員）、県内大学教員等が加入しています。

また、新潟県内の産学官各機関の土壤肥料関係者が所属しており、60年以上の歴史を持つ新潟県土壤肥料懇話会とも連携を密にしており、毎年研究会を共催しています。さらに、令和6年度には新潟食料食糧農業大学と連携して、「日本ペドロロジー学会第63回公開シンポジウム『わが国水田の生産力低下実態および胎内川扇状地水田土壌の特徴と土壌改良』」も共催してきました。

当会の最終的な目標は、「土壌診断による作物の収量・品質向上の成果を数多く上げて社会的評価を高め土づくりの普及を図ること」及び「資格登録者の社会

的役割の向上を図ること」であり、この目標達成ために以下の活動に取り組んでいます。

(1) 会員及び資格登録者の資質の向上

新潟県土壌肥料懇話会や土壌医の会全国協議会等と連携して、各種研究会や研修会を開催することで研鑽機会を提供しています。

また、県内の合格者及び資格登録者を増やすために、新潟県内での土壌医検定試験（2及び3級）の受験を可能とする準試験会場を運営しています。

(2) 会員間のネットワークの構築と新潟県土壌肥料懇話会との交流の促進

会員間のネットワーク構築が重要と考え、メーリングリストを通じて情報共有や情報交換を行っています。また、新潟県土壌肥料懇話会との連携を深めるために、両会の研修会の相互参加や人事交流（新潟県土壌肥料懇話会会長の顧問就任等）を行っています。

8. 2026年度 活動計画

時期	内容
6月	役員会
7月	令和8年度総会及び研修会
10月	現地研修（土壌断面調査研修等）
12月	新潟県土壌肥料懇話会第2回研究会（新潟県土壌医の会共催）
12月	土壌医検定受験講習会
2月	令和8年度土壌医検定試験準会場運営 （新潟県教職員互助会アトリウム長岡にて）
2～3月	独自研修（WEB）
随時	メーリングリストを通じての情報交換・情報共有

9. 入会のお誘い

新潟県土壌医の会の活動を活発にして目標を達成するためには、多くの方から本会の活動・運営に参加してもらうとともに、各会員が持つ豊富な情報を共有することが重要と考えています。土壌医検定合格者や資格登録者はもちろんのこと、これから土壌医検定を受験しようかと考えている方は準会員として入会していただければ受験の情報やアドバイス等も行いますので、是非入会をお願いします。もちろん農業者の方や学生の方の入会も歓迎いたします。

入会に関するお問い合わせは前述の事務局メールアドレスまでお願いします。

【これまでの活動】



土壤モノリスの作成 (2019年11月)



土壤断面調査研修 (2021年10月)



研修会 (2023年7月)